

◎特集2

子ども会議 — 新たな発見、新鮮な提案

今年度の子ども会議は、モデル的に北部中学校で参加者を募集し、中学1、2年生のみなさん15名が参加しました。

子どもたちが日ごろ何気なく見ているまちの様子を、タウンウォッチングにより、じっくり観察し「こんなことをしたらまちがより良くなるのではないか」ということを提案としてまとめ、市長・教育長・職員の前で発表しました。



子ども会議とは?

市では市民のみなさんと一緒にまちづくりを進めるため、平成16年度に「岡谷市市民総参加のまちづくり基本条例」を制定しました。その中で小中学生がまちづくりについて意見・提言を発表する場として「子ども会議」の開催が盛り込まれ、これをきっかけに、翌17年度から活動をスタートしました。

タウンウォッチング

(8月4日・10日)

【1日目のコース】

イルフ童画館 ↓ カルチャーセンター・こどものくに ↓ 童画館通り ↓ テクノプラザ ↓ ラオカヤ ↓ 絹工房(通過) ↓ 金上繭倉庫(通過) ↓ 樋沢とうもろこし農家 ↓ 清掃工場にてまとめ ↓ シルキーバスにて市役所へ



イルフ童画館



童画館通り



樋沢のとうもろこし農家

参加者からの感想(抜粋)

- ★ 武井武雄の作品、手塚治虫の作品、愛用品など個性豊かな展示がとても気に入った。
- ★ カルチャーセンターの存在を初めて知った。
- ★ こどものくにでは、親と子供がふれあえるからすごくいいと思った。
- ★ 童画館通りに武井武雄作品を活用した看板、街路灯などこれまで気づかないものを発見できた。建物の色が統一されていたり、電線が地下にあるなどびっくりした。
- ★ ラオカヤの2、3階の空きスペースがもったいない。
- ★ メロンより甘いとうもろこしが岡谷でとれるなんて知らなかった。

【2日目コース】

長野県工業技術総合センター ↓ 農業生物資源研究所 ↓ 災害復興現場（湊地区、小田井沢川砂防堰堤） ↓ 市役所にてまとめ



県工業技術総合センター



農業生物資源研究所

参加者からの感想（抜粋）

- ★ たくさんの試験機器をもった、実験のできる施設が市内にあることを知らなかった。見たときの衝撃はすごかった。
- ★ 岡谷は製糸で有名だと聞いていたけれど、作り方は見たことがなかった。少し興奮した。カイコからこんなにもきれいな糸がとれるなんてびっくりした。
- ★ 災害の対策をして被害が出ないように工夫をしているんだなと思った。

提案発表！  
（9月12日）

タウンウォッチングを終えて、感じたことをもとに3つの班に分かれて提案をまとめ、発表をしました。



1班 「イルフ童画館と商店街の活性化」

＜イルフ童画館＞

- ◎ 子どもたちの絵画などのコンクール作品を展示したら、もっと市内の人が見に来るのでは。
- ◎ 見るだけではなくて、触ったりできるものを置いてはどうか。
- ◎ アトムを知らない子が多いので、子どもでも楽しめる企画展をやってはどうか。

＜商店街＞

- ◎ イルフ童画館と童画館通りをつなげることができないか。
- ◎ 一方通行を減らしてほしい。
- ◎ 童画館通りに設置されている武井武雄の作品を使った街灯、看板などの数を増やしたらどうか。それらをいろんなポイントに設置して探すイベントを開いたらどうか。など

2班 「シルキーバス」

- ◎ 現在中学生は大人料金と同額である。お

こづかいが少ないので、もう少し安くしてほしい。定期券がほしい。

- ◎ 時刻表がわかりにくい。お年寄りにとってもそうだと思う。
- ◎ 時刻などを携帯電話で検索できるサイトをつくったらどうか。
- ◎ イベント情報の発信に合わせて、そのイベントの時間にあつたバスを紹介したらどうか。
- ◎ ポイントがたまつて、お店の割引券などに使えるようにしてはどうか。
- ◎ バス停に椅子を設置してほしい。 など

3班 「ラオカヤの活性化」

- ◎ 見ているだけで楽しめるような店を入れたらどうか。
- ◎ 図書館などは高校生が多くて使いにくいので、中学生専用の学習室、集える場所がほしい。 など



子ども会議からは、子どもたちならではの視点から、大人では気づきにくい、貴重な提案が寄せられました。これらを、来年度の市の事業に少しでも反映できるように、予算編成作業を進めていきたいと思えます。

問合せ ● 企画課（内線1525）

## 新型インフルエンザはこわくない

【新型ウイルスは  
恐ろしいの?】『未知の脅威 新型ウイルス  
日本は耐えられるか』…先日、  
NHKテレビで放送されていた番組名です。

このような表現により視聴者の興味を引きつけ、不安をおおるテレビ番組や雑誌の記事が氾濫しています。死亡者が何人も、脳症や肺炎が多数出る、などと言われていますが、はたして本当でしょうか。

また、予防接種のワクチンについても、今年には新型と季節性の両方が製造されていますが、まるで接種しなければ命にかかわるかのような報道も見受けられます。ワクチン接種さえしておけば、インフルエンザにかからないのでしょうか。

## 【何が新型なの?】

まず、何が新型なのかを知っておかなければいけません。

インフルエンザにはA型とB型があり、A型にはその組み合わせにより、十数種類ものタイプが今まで発見されています。

今回の豚インフルエンザは、これまで冬に流行していたAソ連型と同じH1N1で、特別新しいタイプではありません。

昨年まで話題になっていた鳥インフルエンザはH5N1で、同じA型でも別のタイプです。

これがヒトからヒトへ感染するようになれば、本物の新型といえるでしょう。

今回の豚インフルエンザは、自動車に例えると、メーカーが違うのでも車種が違うのでもなく、同じクルマがモデルチェンジした時に『新型ナントカ発表!』と宣伝されるアノ新型です。旧型から乗り換えると最初は運転に戸惑いますが、すぐに慣れてしまいます。この新型インフルエンザも、いずれ季節性となってしまうのでしょうか。

## 【何に気をつけなければならないの?】

まず『インフルエンザのタイプは今までの季節性と同じである』、つまり『同じクルマである』ことの認識が原則です。

入院を必要とする人はごく少数です。抗インフルエンザ薬による治療が有効で、多くの人は自宅療養で治ってしまいます。

流行のピークを過ぎた南半球の国々からの報告では、死亡率や重症化率は、従来の季節性よりもはるかに低くなっています。

モデルチェンジ直後で、ヒトの体が慣れていないため感染力が高く、夏期でも沖縄などで流行しましたが、毎年季節性インフルエンザが流行している岡谷では、例年の対応に少しの注意を加えてもらえれば恐れることはないのです。

健康な成人はインフルエンザになったとしても、急いで医療機関にかかる必要はありません。

んし、ワクチン接種を無理にする必要もないでしょう。

高齢者のワクチン接種についても、普段から健康な人は受ける機会を逃しても心配ありません。

今までの季節性と同様に、ワクチン接種をしてもインフルエンザにかかる人もいます。入院を必要とするような重症患者を減らすことが、本来のワクチン接種の目的なのです。

結局、マスク、うがい、手洗いなどで、ヒトからうつされない、うつさないことが肝心です。

元々慢性の病気を持っている人は、まずかかりつけの医師に相談してください。

小児の場合も慌てて医療機関に駆け込まないで、様子をよく確認してから、まず相談窓口につながってください。

※12月の「健康ひと口メモ」では、『小児のインフルエンザの注意点について』を予定しています。

(医師会)

必要以上に  
こわがらないで



# 武井武雄の世界 イルフ童画館情報

市内在住・在学の小・中学生、高校生は無料です

問合せ ● ☎24-3319

## 「田島征三 絵本原画展」

開催中～ 11月24日(火)

同時開催 「武井武雄の赤・青・黄色」



田島征三「どんぐりと山猫」 MIKI HOUSE 2006年

「1階絵本ライブラリー」

『はらっぱ』のご案内

『はらっぱ』では、2000冊を超える絵本をいつでも自由に読むことができます。また、毎週日曜日午後2時から、イルフ童画館「はらっぱ遊び隊」の隊長さんたちが、絵本の読み聞かせ、紙芝居、人形劇などの楽しい行事を行っています。入場は無料なので、ぜひ一度遊びに来てください。

「次回企画展のご案内」

会期：11月27日(金)～平成22年2月2日(火)

「武井武雄の童画」と版画(仮称)「

「武井武雄記念日本童画大賞

～10年のあしあと～ (仮称)「

「休館日」木曜日

「開館時間」午前9時～午後6時

「入館料」一般800円

中学生400円・小学生200円

## 11月の図書館情報

絵本の読み聞かせ、語り、紙芝居、パネルシアターなどのおはなし会を定期的に行っています。

☆ちいばおはなしの森(乳幼児向け)

日時：11月19日(木) 午前10時30分～

(30分程度)

☆おはなしの森(園児・小学生向け)

日時：11月7日・14日・21日・28日の土曜日

午後3時～3時30分までの2回

(各20～25分程度)

※1回目と2回目は内容を変えています。

※会場はいずれも市立岡谷図書館2階会議室です。

○11月の休館日

11月2日、4日、9日、16日、24日、27日、30日

今月のテーマブック「みんなの人気者」

「ダヤンとパリのねこ会議」

池田あきこ著 <白泉社>



ある朝ダヤンの元に届いた「こねこ会議の招待状」。パリってどこ?…好奇心いっぱいのダヤンは、こねこになつて出発し、パリのまちで、大冒険を繰り広げます。果たして「こねこ会議」は

開催されるのか?かわいらしい世界が広がるおはなしです。

イシシとノシンの

「スッポコヘッポコへんてこ話」

オーボラー男爵の大冒険

原京子作 原ゆたか画

<ポプラ社>



山賊<sup>ぞろ</sup>のウルウルに捕まっつてしまったイシシとノシシ。しょうが焼きにされ

ては大変!と考えたのは、ウルウルをおもしろい話に夢中にさせること。そこで「オーボラー男爵の大冒険」のへんてこ話が始まります。…2匹の運命やいかに。

私が見た戦争

石川文洋著 <新日本出版社>



ベトナム、ラオス、カンボジアなど、世界中の戦場を撮り続けてきたカメラマンが、戦地に生きる人々の何気ない姿や子どもたちの表情を切り取り、平和への強い思いをつづっています。命の重さが心に迫る1冊。筆者は現在、諏訪市在住。

問合せ ● 市立岡谷図書館 ☎22-2031 FAX24-38388